

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名 放課後児童健全育成事業(児童クラブ)	所管	市民経済部 青少年課 Tel 2998-9103
---------------------------	----	---------------------------------

事業の目的 (何の為に 行うか)	児童福祉法の規定に基づき、保護者が労働者等により昼間家庭にいない小学校に就学している放課後児童に対し、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を与えて児童の健全を図る
------------------------	----------------------------------------------------------------------------------

対象 (誰を、何を 対象として いるか)	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童	対象とした数	1,426	人
		実際に 利用した数	1,426	人

活動の内容	(何を したか)	所沢市放課後児童健全育成事業実施要綱に基づき、市内に放課後児童クラブを26施設設置し、小学校終了後及び学校休業日に適切な遊びや生活の場を提供することにより児童の健全育成を図る							
	活動実績	項目名 小学校在籍児童数	17963	項目名 児童クラブ登録児童数	1426	項目名 割合	7.9		
		単位	人	単位	人	単位	%		

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	218,098	210,164	213,922	630.9

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率		
	登録児童数	放課後児童数	1380	1426	100.0		
		単位	人	単位	人	単位	%

今後の 方向性 (所管の 意見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕					
		終了 ⇒ 事業完了		終了		休止	
	予算	現状どおり		* 増額		減額 終了	

今後の 方向性 (二次評価 の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
	総合 評価	拡充 縮小 統合		改善・効率化 改善余地なし		その他〔 〕		終了
		予算	現状どおり		増額		減額 終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	030800	TEL	2998-9103
事業コード	030801	放課後児童健全育成事業(児童クラブ)		市民経済部 青少年課		
開始年度	昭和 43 年度	年度	—	終了年度	平成 年度	年度
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加		根拠法令		
分野別計画・指針		所沢市総合計画及び実施計画・次世代育成支援行動計画		児童福祉法・所沢市放課後児童健全育成事業実施要綱		
関連・類似事業		放課後児童健全育成事業(生活クラブ)・放課後支援事業(教育委員会)				
総合計画の体系		政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	2節 児童福祉	中柱
		1 子どもたちの健全育成		小柱 (2)放課後児童の健全育成		
		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 9 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○		
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		コード		コード		コード
事業開始の背景		少子化や核家族化の進行、都市化も進展、女性の社会進出の増大など子どもを家庭を取り巻く環境が大きく変化し、共働き、母子・父子家庭の増加に伴い当該事業の必要性が高まったことによる				

②事業の概要	目的(何のために行か、具体的に)	児童福祉法の規定に基づき、保護者が労働者等により昼間家庭にいない小学校に就学している放課後児童に対し、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を与えて児童の健全を図る							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学しているおおむね10歳未満の児童							
	利用数の考え方	4月1日現在の放課後児童登録人数							
	対象数	単位	平成 18 年度	1,380	人	利用数	単位	平成 18 年度	1,380
		平成 19 年度	1,426	人			平成 19 年度	1,426	人
事業の具体的な内容及び実施方法		所沢市放課後児童健全育成事業実施要綱に基づき、市内に放課後児童クラブを26施設設置し、小学校終了後及び学校休業日に適切な遊びや生活の場を提供することにより児童の健全育成を図る							

③事業の内容	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	《 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 》				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点		文部科学省と厚生労働省が連携して創設した「放課後子どもプラン」に基づき、庁内関係部署で協議・検討し、所沢市の取り組み方針を「所沢市放課後子どもプラン」として作成し、そのなかで放課後対策事業の充実を盛り込んだ。				

④前年評価と改善点	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	平成19年度中に改善した点		文部科学省と厚生労働省が連携して創設した「放課後子どもプラン」に基づき、庁内関係部署で協議・検討し、所沢市の取り組み方針を「所沢市放課後子どもプラン」として作成し、そのなかで放課後対策事業の充実を盛り込んだ。				
	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)		
	当初予算		207,376	218,098	134,971		
	決算(見込み含む)		208,187	210,164			
	(嘱託職員)	(人)	(人)	(人)	(人)		
	(臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)		
正規職員人件費		0.40 人	3,680	0.40 人	3,758		
公債費							
事業費合計		211,867	213,922				
財源内訳	一般財源		141,448	136,999	44,095		
	国・県支出金		70,419	76,923	90,876		
	受益者負担金						
	市債						
その他							
市民一人当たり(単位:円)		627.0	630.9				
利用数一単位あたり(単位:円)		153,526.8	150,015.1				

⑤経費	《環境基本計画》	本事業の左記計画における位置づけ… 無し				
	計画コード					
	個別計画における方向性					
	基本目標	2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます				
主要課題	2仕事と子育ての両立の推進					
施策の方向	2放課後の子どもたちに対応した支援の充実					

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	小学校在籍児童数	在籍児童数	人	18082	17963	17963	17000
		児童クラブ登録児童数	放課後児童数	人	1380	1426	1430	1500
		割合	放課後児童/在籍児童	%	7.6	7.9	7.9	8.8
成果分析	登録児童数	放課後児童数	人	目標値	1380	1380	1430	1500
				実績	1380	1426	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	
			%	達成率	100.0	100.0		1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 特定非営利活動法人及び保護者会 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	保護者の就労状況により、放課後児童数は年々増加傾向にあり、特に特定の地域で必要性が高まってきている。策定された「所沢市放課後子どもプラン」を基に今後どのように事業展開していくかが課題である。		
今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)		時期(いつまで)	
平成20年度における目標設定				
平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())			
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	共働き世帯など保護者の就労状況や核家族の増加により、放課後児童の安心・安全な居場所づくりとして放課後児童対策として本事業の必要性が高まっている。今後においても同様な傾向が推移されることから事業の拡充を図る必要がある。			
平成20年5月16日	記入者職氏名 青少年担当参事 若山 忠明			

⑧二次評価	事後評価	平成21年度における事業の方向性 総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了				
	事前評価	部内優先順位… 17 位	非常に高い	高い	やや低い	低い
	優先度評価	A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	貢献度	B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価理由	すでに民間事業による委託事業として、効率的な取り組みを行っているところであり、継続的に実施していく必要性が高いことから、「引き続き実施」との評価とした。					
評価日	9月1日					

⑨個別計画における方向性	環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し				
	計画コード					
	基本目標	2子どもたちが心豊かに育つためのゆとりある暮らしを支えます				
	主要課題	2仕事と子育ての両立の推進				
施策の方向	2放課後の子どもたちに対応した支援の充実					